



本市は国際認証制度であるセーフコミュニティ認証を取得しました。

セーフコミュニティいすみおおつ

第
46
回

アジア地域セーフコミュニティ会議 厚木大会・関西トラベリングセミナー



アジア地域セーフコミュニティ（SC）会議厚木大会に参加しました

11月12日から14日にかけて、神奈川県厚木市で「第9回アジア地域セーフコミュニティ会議厚木大会」が開催されました。大会にはアジア地域を中心に、11の国と地域から約600人が参加しました。

本市からは市長などが参加し、ラウンドテーブル（リーダーミーティング）では、日本や韓国、タイのSCに取り組むコミュニティの代表者から取り組みの報告が行われ、本市からは転倒予防の取り組みとして、身体を支える土台となるあしゆびを整え、鍛える「あしゆびプロジェクト」を紹介しました。



分科会で本市の防災対策を報告



「ラウンドテーブル」で報告する南出市長

また、分科会では地震や津波災害に備えて、地域の防災訓練やハザードマップの作成など、本市が進める自助・共助・公助の取り組みや、「いすみおおつ版防災かるた」の作成、「親子防災イベント」の開催といった災害安全対策委員会の取り組みを紹介し、本市の防災対策についても発信できました。

関西トラベリングセミナーを開催しました

アジア地域SC会議厚木大会にあわせて、大会に参加した海外のSC関係者が、関西でSC活動を行う京都府亀岡市、大阪府松原市や本市をめぐり、各地の取り組みを視察する「関西トラベリングセミナー」も開催されました。



「おづみんあしゆび体操」をみんなで実践



白熱して防災かるたを楽しむ

本市では、11月19日に開催し、高齢者の安全対策委員会は、厚木大会でも報告した「あしゆびプロジェクト」を紹介。参加者も、「おづみんあしゆび体操」や「転ばぬ先のあしゆびケア」にチャレンジしました。

災害安全対策委員会の取組紹介では「いすみおおつ版防災かるた（大判）」を楽しみました。



「モフ草履」に興味津々



最後に笑顔で記念撮影